

！年間登録制！

親子の体験が

チカラ

になる。

「たびうさぎファミリー」では年間通して親子の体験活動をサポートしていきます。

国立大雪青少年交流の家教育事業
「たびうさぎファミリー」

子供にもっと、体験する機会をつくりませんか？親子同士、体験活動の中で交流を深めてみませんか？
当施設では、「たびうさぎファミリー」の親子会員を募集しています。いつもと違う場所で宿泊することで、より親子の愛が深められていくかもしれません。お申込みお待ちしております。

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

 **国立大雪青少年交流の家**

National Taisetsu Youth Friendship Center

<申込先>〒071-0235 北海道上川郡美瑛町白金温泉

TEL:0166-94-3121 / FAX:0166-94-3223

e-mail taisetsu-suishinshitsu@niye.go.jp



【QRコードで申込】

ご興味がある方、参加を希望する方がいましたら、QRコード読み込み、メール送信をお願いします。みなさんのご参加をお待ちしています。

参加者からの声

- ・今回の事業では子供がいろいろなことにチャレンジする気持ちがとても増えて良かった。1回も飛べなかった縄跳びが2、3回とべるようになってとても喜んでいました。
- ・参加をしがっていた長男が、来てみたら1番楽しんでいました。朝の掃除もしっかりと…(ほめられてうれしそうに)体験の風、まさに！ですね(笑)
- ・キャンプも含め、普段できないことをサポートのある中で体験できるというのは大変ありがたい。体験活動させたいと思っても、中々準備して行くということが難しい。3回目の参加になるが、子供も私も楽しんで活動できているし、最初は初対面の人との関わりにはやや抵抗があった子どもも、積極的に人とかかわりを持つことを楽しんで行えるようになり、成長を感じる。公共の施設でのありがた、あいさつなど、社会性を学ぶ上でもよい経験となっている。
- ・登山は子供にとって初めての体験でした。ふだん、すぐ「疲れた」とか言ってあまり頑張れないことも多いのですがおともだちやたくさんの人と登山することで、最後まで楽しく頑張ることができたと思います。参加するたびに友達が増え、積極的になってきてとても良いことだなと思います。

申込の流れ

1.まずは、会員登録をします。 ※登録は永久会員となります。

- ・WEB又はFAXで必要事項を記入し申し込みます。
- ・申込後、詳細内容を送付いたします。

2.各事業の案内をメールで御案内します。案内後、メールまたは電話で申込します。

- ・各回開催日の一か月前を目途に案内メールを送付します。

参加費(参考)

- ・毎回、事業案内時に参加費の御案内をいたします。
- ・各回によって、参加費が異なります。

(参加費例)

大人(中学生以上)	1,730円 (夕食720、朝食410、シーツ代200、保険料300、材料費100)
小学生	1,700円 (夕食700、朝食400、シーツ代200、保険料300、材料費100)
3歳以上の未就学児	1,420円 (夕食510、朝食310、シーツ代200、保険料300、材料費100)
2歳以下の幼児	500円 (夕食・朝食・材料費無料(保護者と食べる)、 シーツ代200(添い寝不要)、保険料300)

◆食事代

	中学生以上	小学生	未就学児 (3才以上)	2才以下
朝食	410円	400円	310円	無料
昼食	550円	540円	410円	無料
夕食	720円	700円	510円	無料

◆シーツ洗濯料

	中学生以上	小学生	未就学児(3才以上)	2才以下
シーツ	200円 ※添い寝をする場合は無料			

※H30.10月よりシーツ洗濯料は【300円】となります。

その他

- ・プログラム効果を検証するため、毎回アンケートやインタビューに御協力をいただきます。
- ・会員は、毎年継続しますので、退会する場合は、その旨をお知らせください。
- ・登録に際していただいた個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、当施設の事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。事業実施中に撮影した写真・記入いただいたシート類は、本事業の報告業務や当機構が行う広報業務に使用することがあります。予め御了承ください。

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

国立大雪青少年交流の家
 National Taisetsu Youth Friendship Center

〒071-0235 北海道 上川郡 美瑛町 白金温泉

TEL:0166-94-3121 FAX:0166-94-3223

e-mail taisetsu-suishinshitsu@niye.go.jp

担当 事業推進係

FAX(0166-94-3223)

ふりがな 氏名	(代表者)	男	女
住所	〒()-()		
連絡先	電話番号 ()	FAX ()	
	携帯番号 ()		
メールアドレス	※特に、「0数字:ゼロ」「O英数字:オー」「_:アンダーバー」「.:ハイフン」が間違えやすいのでわかりやすくご記入ください。		



平成 30 年 6 月 9 日 (土) ~10 日 (日)

First

- 活動内容
- たびうさギネスに挑戦
 - ・親子一緒に記録を残します。
 - 本格ピザ釜を使ったピザづくり
 - ・本格的なピザ釜を使ったピザづくりをします。
- 定 員 20 組程度

平成 30 年 7 月 7 日 (土) ~8 日 (日)

- 活動内容
- 白銀荘ハイキング
 - ・親子でハイキングに挑戦！装備がなくても大丈夫です。コースをいくつか設定します。
 - 野外でカレー作り
 - ・屋外で調理活動です。ご飯は、飯ごうを使います！
- 定 員 20 組程度



2nd

平成 30 年 9 月 15 日 (土) ~16 日 (日)

3rd

- 活動内容
- ワクワク！段ボール遊具づくり
 - ・広い場所で思いっきり段ボール遊具をつくりまます。
 - 収穫体験
 - ・収穫の秋！自分たちで収穫した食べ物は格別です。
- 定 員 20 組程度



平成 30 年 10 月 20 日 (土) ~21 日 (日)

4th

- 活動内容
- 大雪の森の中での遊び
 - ・森の中で思いっきり遊びます。
 - 漬物名人から学ぶ！漬物づくり
 - ・漬物名人から教わる漬物は格別。ぜひこの機会に教わりましょう。
- 定 員 20 組程度



平成 31 年 1 月 19 日 (土) ~20 日 (日)

- 活動内容
- 雪遊び
 - ・大雪の雪はフワフワ・サラサラです。雪原の中親子と一緒に
 - 初めての手打ちうどん作り
 - ・自分で作るうどんは格別です！簡単に作ることができるので小さなお子さんでも安心して活動に参加できます。
- 定 員 20 組程度



5th

平成 31 年 3 月 16 日 (土) ~17 日 (日)

Last

- 活動内容
- コーディネーショントレーニングとたびうさギネス記録会
 - ・先生から体のバランスのとおり方や動かし方などを教わり、たびうさギネスの記録にも挑戦します。
 - スイーツづくり
 - ・簡単！美味しい！スイーツづくりに挑戦します。
- 定 員 20 組程度



※上記は予定です。変更になることもありますのでご了承ください。

大切なこと

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

平成30年度から、今後の幼児期の教育や保育の方針となる「幼稚園教育要領」、「保育所保育指針」、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」が実施されます。

大きな特徴は、小学校入学時までに生まれている子どもの具体的な資質や能力を「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）」として示されていることであり、健康、人間関係、環境、言葉、表現の5つの領域について、自発的な「遊び」や多様な「体験」を通じた総合的な指導のポイントがまとめられています。

- 健康な心と体 ○自立心 ○協同性 ○道徳性・規範意識の芽生え ○社会生活との関わり
- 思考力の芽生え ○自然との関わり・生命尊重 ○数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- 言葉による伝え合い ○豊かな感性と表現

国立大雪青少年交流の家では、これらの方針を踏まえ、「10の姿」の育成につながるよう、親子の「体験活動」に焦点を当てて、プログラムの開発を進めています。

「たびうさぎファミリー」では、特に、国立青少年教育振興機構が提唱している「遊んで身に付く36の基本的な動き」に基づいた「運動プログラム」と昨年度の事業において好評を博した「食に関するプログラム」を重点に定め、親子の体験活動の機会を提供します。

遊んで身に付く36の基本的な動き

「遊んで身に付く36の基本的な動き」では、望ましい体の成長や体力・運動能力の獲得に向けて、幼少期に身に付けておくことが望ましい基礎的な動きを、体のバランスをとる、体を移動する、物を操作する、の3つの視点で36個の動作として取りまとめています。



フィールドを活かした自然体験活動

交流の家の活動フィールドは、「十勝岳連峰」を始め、「不動の滝」や「白樺遊歩道」、「ウグイス谷」などの豊かな自然に恵まれており、これらの環境を活かし、山や森、川などで自然の美しさや不思議にたくさん触れられるよう、登山やハイキングなどのプログラムを提供しています。

たびうさぎネス

「たびうさぎネス」とは、36の動きが親子の遊びを通して身に付くよう、「記録」の達成を目指し、楽しみながら取り組むことができるプログラムとして、国立大雪青少年交流の家が開発を進めている活動です。

【種目例】

NO. 1 「アニマル・ラン」▶10mを親子で手をつないで走り、カードをめくります。カードに描かれている絵によって帰りの走り方が決まり、帰ってきたタイムを競います。

大雪の取組



「食の活動」

「食」の活動は、幼稚園教育要領等にも、自ら健康で安全な生活を作り出す力を養う上で、大切な内容の一つとされており、「食べる」という楽しみはもとより、食べ物を大切にすることや、地域の食文化の伝承、親への感謝、子供自身がやり抜く力の育成、さらには親子にとって楽しい思い出を共有し絆を深めるなど、親子にとって大きな教育的効果のある活動です。平成29年度は、ピザづくり、おやつまん、大鍋で豚汁、せんべいづくり等と多くの調理活動を行ってきました。

